

逗子の未来協議会

第6回
条文の前文
を考えよう

2016年12月17日

配付資料

1. 次第
2. 前文の例
3. 自治基本条例とは何か(前回講演要旨)
4. 第5回グループワークまとめ
5. アンケート集計結果
6. 逗子の未来協議会レポート
7. 第6回アンケート
8. 18～49歳の参加者追加募集！
(ご案内)ふれあいフォーラム(2/12開催)

若手世代を追加募集

逗子の未来協議会

(仮称) 自治基本条例ワークショップ

18歳～49歳の

参加者を追加募集！

市民が主役のまちづくりを進めていくための基本的なルールを定める自治基本条例の制定を目指し、市民と市職員が参加するワークショップで検討しています。

現在、約60名の参加者がいますが、40歳代までの方が少ない状況です。これからの逗子のまちづくりについて、是非あなたのお考えをお聞かせください。



本日の内容

- これまでのふりかえり
- 検討会の開催報告
- 前文とは、前文の構成例
- 前文の内容を考える
(個人作業/グループ作業)
- 発表(時間の余裕があれば)
- アンケート

第1～5回のテーマを図で表すと

逗子市でこんなふうに暮らしたい

第1回



第3回



第4回

合意形成

第2回

第5回

自治基本条例＝持続可能な自治の実現

(仮称)自治基本条例検討会開催報告

第1回実施:11月10日16-18時

〈検討会メンバー(学識5名)〉

- ・松下啓一氏(相模女子大学教授)
- ・出石稔氏(関東学院大学教授)
- ・名和田是彦氏(法政大学教授)
- ・松本昭氏((株)市民未来まちづくりテラス代表)
- ・ご欠席:志村直愛氏(東北芸術工科大学教授)

市長、企画課、総務課、情報公開課、市民協働課、まちづくり課

前文とは

- ◆前文とは、法令の趣旨や制定の由来、基本原則を述べたもの
- ◆前文は各条文の解釈基準になる

(参考)

- 日本国憲法
- 逗子市市民参加条例
- 逗子市まちづくり条例

前文を構成する要素の例

- 1) 逗子市の現状・特長・特性と課題
- 2) 逗子市でこういうふうに住みたい
- 3) 市民の自治に対する考え、思い
- 4) だからこうする、こうしたい

今回のゴールと今後の進め方

(今回のゴール)

条例前文の内容を考える

(今後の進め方)

- ・ワークショップ全体の最終段階で
(来年度中)改めて検討します

→今回での「完成」を目指しません

前文の内容検討＜全体の流れ＞

＜個人作業＞

- ①前文に盛り込みたい考えや価値などを表すキーワード、文章にマーカーを引く
- ②提示した四つの構成案それぞれに対して自分なりの文章を考え、紙に書く

＜グループ作業＞

- ・書いた紙を出し合い、構成毎に文案を練る

※作業時間延長で発表なしの場合もあり

個人作業 20分間

見本
サンプル

2) 逗子市でこういうふうに住らしたい

豊かな自然を育みながら、地域
コミュニティのつながりを重視する

- ✓ グループ作業時に文字が見やすいように
フェルトペンでご記入ください
- ✓ 書きやすい項目から始めるのがお勧め
- ✓ 何枚書いても、書き直しも構いません

早く終了した方はグループ作業開始まで休憩

**1) 逗子市の現状・
特長・特性と課題**



**2) 逗子市でこういう
ふうに住みたい**

**3) 市民の自治に対
する考え、思い**

**4) だからこうする、
こうしたい**

グループ作業 80分間

①模造紙を4分の1に折って使用

②1)から順番に検討

1)左上を使用、2)右上、3)左下、4)右下

③記入した紙をスティック糊で貼る

④A4白紙に、一つの文章を作る
又は4つの構成ごとに要素を出す
⇒書記役を決めていただく

グループ作業の結果(例)

- ①自然豊か。恵まれている一方、高齢化も進んでいます。
- ②私たちは、人と人が信頼しあって、美しい環境の中で元気にくらしつづけたいと願っています。(安心、安全なまちをめざします)
- ③そのためには、市民、事業者、行政が課題を共有し、協力し合うことが必要です。
- ④私たちは、それぞれが夢をかなえるために、主体的にうごき、支え、支えられるようにつとめます。

逗子は、海と山に囲まれた美しい自然が残っている。

その中で、いきいきと暮らす市民がつながるコンパクトシティである。それらを大切にして、健康的、文化的な生活ができることを望んでいる。自治は1人がみんなのために、みんなが1人のためにあるべきで、それは1人1人の考え、思いが実現するための手段であり、保障である。

この条例は、市民と地方自治を尊重するためのものであり、市民の持つ多様な知識・経験が談論風発のように生まれ、それらも市民、行政、議会が共有して、問題解決することが求められる。

次回予告

テーマ「**情報共有**」

2017年

1月21日(土)14:00～16:00

～アンケートのご記入をよろしくお願いします～

記載内容は、ワークショップの記録として
次回配付 および 市HPに掲載します